

## ・海外感染症流行情報 2026 年 7 月

### (1) 全世界: インフルエンザと COVID-19 の流行状況

南半球の温帯は冬に入っており、オーストラリア、アルゼンチン、チリ、南アフリカなどでインフルエンザ

A 型の患者数が増加しています (WHO Influenza 26-7-15)。アジアでもシンガポール、インド、スリラン

カで、A 型の患者数の増加がみられます (WHO 西太平洋 26-7-16、WHO 南東アジア 26-7-15)。

COVID-19 については、7 月に入り中国南部、台湾、日本で夏の流行が広がっています (中国 CDC 26-

7-16、台湾 CDC 26-7-22、厚生労働省 26-7-24)。ウイルスの種類としては、中国や台湾では NB.1.8.1

型、日本では BA3.2 型が多く検出されており、今までと病原性に大きな変化はありません。

### (2) アジア: アジアでの Dengue 熱流行状況

アジア各地で 7 月に入り Dengue 熱の流行が発生しています (WHO 西太平洋 26-7-23、WHO 南東アジ

ア 26-7-15)。今年はマレーシア、ベトナム、カンボジア、スリランカ、モルジブなどで、例年より患者数

が多く、とくにスリランカではこの 1 ヶ月で患者数が 2 万人増加しました。アジアではこれから本格的な

雨季になるため、Dengue 熱の流行地域では蚊に刺されない対策をとってください。

### (3) アジア: タイでの狂犬病流行

タイのバンコク都市圏と南部のラヨーン県で、6 月から 7 月にかけて狂犬病に感染したイヌが増加して

おり、保健当局は狂犬病への警戒を呼びかけています (ボストン大学 BEACON 26-7-6)。タイに滞在

する際はイヌに近寄らないようにするとともに、イヌに咬まれた場合は直ちにワクチンの暴露後接種を

受けるようにしましょう。

#### **(4) アフリカ: コンゴ民主共和国でのエボラ出血熱の流行**

コンゴ民主共和国の北東部で発生しているエボラ出血熱の流行は、7 月も拡大を続けています。7 月 23 日までの患者数は 2,905 人で、1,269 人が死亡しました(ヨーロッパ CDC 26-7-24)。この 1 ヶ月で患者数は 3 倍近くに増えています。一方、隣国のウガンダでは 7 月に入り患者発生がみられなくなりました。

#### **(5) 北米: 米国でサイクロスポーラの集団感染が発生**

米国で 5 月からサイクロスポーラの感染者が多発しており、7 月末までに患者数は 1,900 人以上にのぼっています(米国 CDC 26-7-24)。患者の発生は全米 9 州に及び、とくに北部のミシガン州やオハイオ州で多くみられます。サイクロスポーラは消化管に寄生し下痢を起こす原虫で、飲食物から感染します。米国食品医薬品局によれば、今回の感染源はメキシコ産のレタスが疑われており、既に回収作業が進んでいます(米国 FDA 26-7-24)。

#### **(6) 北米: 米国で麻疹患者が急増**

米国では今年になり麻疹患者が全国的に多発し、7 月 24 日時点で 2,318 人と昨年の累積年間患者数を超えました(米国 CDC 26-7-24)。ここ 1 カ月間では、ペンシルバニア州やユタ州で発生が多くなっています。患者の 7 割は 19 歳以下の小児や学生で、流行拡大の原因には麻疹ワクチン接種率の低下があると考えられています。米国では 9 月から新学期に入るため、患者数はさらに増加する可能性があります。